全国高等学校合気道演武大会

35校・25道場から高校生381名が参加



元気いっぱいの高校生の演武

第22回全国高等学校合気道演武大会が8月6日、東京武道館大道場で開催された。大会には、高校連盟加盟校35校に加え、都道府県連盟所属の25道場から計381名が参加した。

開会式では、臼井明大会副実行委員長の開会の辞に続き、永瀬哲大会会長が挨拶。「初めて参加する皆さんは緊張もあると思いますが、それも成長の糧です。失敗を恐れず、高校生らしい溌剌とした演武をしてください。2度目、3度目の出場者は、この一年の積み重ねを生かし、昨年とは違う意識で臨んでいただければと思います」と述べた。

続いて、植芝守央道主が、「演武では日頃の成果を存分に発揮し、講習会では指導者の教えに学び、多くの仲間と交流して今後の糧としていただきたいと思います。三年生の皆さんは卒業後もぜひ合気道を続け、今日一日を大切に、これからも精進して下さい」と祝辞を述べられた。

第1部では、高校生による演武が赤白2つの畳に分かれて各校ごとに行われた。高校連盟の演武の後、都道府県連盟所属の道場に通う高校生たちが演武を披露し、最後に植芝充央本部道場長による模範演武が行われた。演武の終わりには、奈良県立高取国際高等学校の代表生徒が謝辞を述べ、植芝道場長に花束が贈呈された。

第2部では、鈴木俊雄本部道場指導部師範による約1時間の講習会が開かれた。基本動作と基本技を中心に指導が行われ、異なる学校や道場の仲間と稽古する中で、相手の動きに合わせることや、良い部分を感じ取ることの大切さが強調された。後半は学年ごとに分かれて、大きく体を使いながら稽古に取り組み、熱心に爽やかな汗を流した。

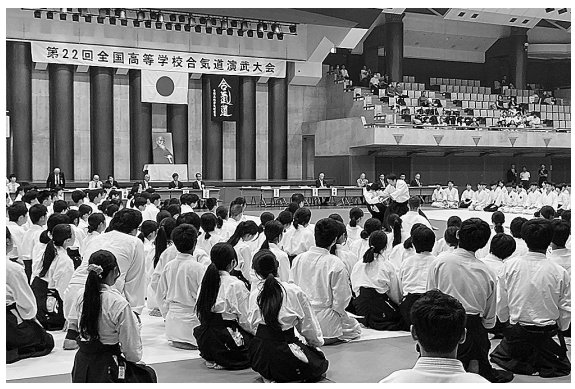
閉会式では、吉田洋孝大会実行委員長が「皆さんの先生、そのまた先生を辿っていくと開祖・植芝盛平翁に行き当たります。先生方が託した想いをぜひ稽古で実践していきましょう。そして合気道での学びをそれぞれの生活の中でいい形で表現していきましょう。今日をぜひその機会にしてください。皆が感じた良いものを皆のまわりの人たち、家族、友達、後輩にしっかりと伝えていきましょう」と総評を述べ、最後に閉会の辞で大会は幕を閉じた。

参加者からは「今回が部活として最後の大会でしたが、高校生らしい溌剌とした演武を心掛け、より良い演武ができたと思います。合気道を通して互いを認め尊重する大切さを学び、これからの糧にしていきます」「全国の高校生が集う貴重な大会に参加できて嬉しく、良い経験になりました。全力を出し切れたと思いますし、高校卒業後も合気道を続けていきたいです」などの感想が聞かれ、大会は大きな盛り上がりを見せた。


植芝本部道場長の総合演武


植芝道主


永瀬大会会長



鈴木師範の指導をあおぐ

関東学連 新入生講習会

関東学生合気道連盟令和7年度新入生講習会は、7月13日、合気道本部道場で開催された。加盟校の27大学、204名が集まり、昨年度よりもさらに大盛況となった。

植芝守央道主、植芝充央本部道場長を中心とした本部道場の諸先生方のご指導の下、新入生、2年生、3年生以上に分かれ、稽古を行った。

新入生は3階道場で、座り方や立ち方などの礼法、次に、半身の構え方や入身、転換、後ろ受身など合気道における基本の体捌きや受身を教わった。この基本動作を踏まえた上で、逆半身片手取り四方投げ、入身投げ、座技正面打ち一教など基本技に取り組んだ。

合気道を始めたばかりの新入生が多く参加する本講習会で、基本に立ち返った丁寧なご指導を受けられたことで、今後の稽古への取り組みに明確な方向性を得ることが出来る貴重な機会となった。（関東学生合気道連盟委員長　塩地由佳子）


植芝道主による挨拶


植芝本部道場長の指導

植芝守央合気道道主　旭日小綬章受章祝賀会

日時　11月9日　日曜日
　　午後1時開催
場所　京王プラザホテル
会費　2万円

祝賀会発起人　多田宏本部師範　林典夫（公財）合気会常務理事　尾﨑晌全日本合気道連盟相談役

実行委員長　植芝充央本部道場長

お申し込み　合気会HPをご覧下さい

入身転換

9月に入っても暑い日が続いていて秋の気配が全く無い。気象庁によれば今年の6月から8月の国内の平均気温が統計を取り始めてから最も暑い夏となったとの事だ。最も暑い夏と言われた昨年を気温が大幅に上回っていた。天気予報で危険な暑さに注意してくださいと言う言葉にも慣れてしまった。

8月5日には群馬県の伊勢崎市で41度を超える国内の過去最高気温を記録した。その翌日、全国高等学校合気道演武大会が開催された。この日も熱中症アラートが出された暑い日だった。ただ、会場の東京武道館内は冷房が良く効いていて、出場者達は元気よく演武を繰り広げていた。

各校合気道部の演武のあと、都道府県の合気道連盟所属の道場で稽古している高校生達の演武が行われた。連盟所属の参加道場の数が大幅に増えて喜ばしい限りだ。毎年7月に行われる少年少女合気道錬成大会に多数の中学生が参加している。中学を卒業しても稽古を続けている生徒も多いと思う。高校に合気道部がなくて街の道場に通う生徒たちに貴重な機会を与えるこの取り組みは是非拡大して頂きたいと思う。

演武が終わって、植芝本部道場長による模範演武があり、休憩後には鈴木師範による講習会が行われた。鈴木師範の講習では体が崩れた状態から受け身を取る稽古をやり、そのあと、隅落としでこの受け身が生かされていた。また、一教の受け身で片手一本で時計盤の5時や7時の方角に受け身を取る稽古など興味深く拝見した。本部道場長の模範演武に加え講習会の稽古は高校生たちにとって暑かった夏の有意義な体験になったのではなかろうか。

（可児　晋）

合気道新聞
毎月10日発行
発行所
東京都新宿区若松町17番18号（郵便番号162 0056）
公益財団法人　合気会
（合気道本部道場）
編集人　可児　晋
電　話03（3203）9236(代表)
FAX03（3204）8145
購読料
1ヵ年　2,800円
郵便振替
00150－0－49527番
ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

道歌

魂のあか
破れ衣を
とりのぞき
天の運化に
開き光れよ

令和の日本型学校体育構築支援事業講習会

令和7年度「令和の日本型学校体育構築支援事業講習会」(主催＝スポーツ庁、公益財団法人合気会)が8月24日、合気道本部道場で開催された。

講習会は中学校保健体育授業における外部指導経験者、学校における運動部活動の指導者教員、複数種目採用武道等推進事業モデル校で指導者及び外部指導者として授業に携わる予定の指導者を対象とし行われ、今回は28名が参加した。

開講式は主催者として(公財)合気会理事長・植芝守央道主が「本講習会を有意義なものにして、学校教育の場での合気道の輪をさらに大きなものにしていただきたいと思います」と挨拶された。

講習会は、まず園部豊帝京平成大学准教授による「運動指導におけるコミュニケーションスキル」の講義が行われた。問い掛けや傾聴についての講義とグループワークが行われた。

実技は「外部指導者による学校授業での指導法」として本部道場指導部の梅津翔師範が安全面を十分に考慮しての受身と技法の段階的な指導法を、中村仁美指導員が受身の体幹強化や体捌きの習得を、生徒の興味を引き出しながら行う工夫を指導した。

その後、佐藤貴東京都立農産高等学校保健体育科主任教諭が「一年生の授業の様子」として、一学期終盤の授業の模様を動画で紹介しながら、佐藤教諭の取り組み、学校授業での注意点などが説明された。

続いて前川直也国際武道大学教授が「指導者が再度確認しておきたいこと」として、コミュニケーション、組織マネジメント、運動の意義など幅広い内容の講義を行った。

閉講式では(公財)合気会専務理事・植芝充央本部道場長が「講習会は今後の指導に大変役立つ内容であったと思います。皆様と協力しながら授業・部活動に採用される学校を一歩ずつ増やしていきたいと思います。今後もご協力お願いいたします」と挨拶。その後、修了証の授与が行われ閉講した。


挨拶する植芝道主


段階的な指導法

開祖の言葉

愛の働き

合気は総べての生きとし生きるものの愛の働きを示したものにほかならない。

この愛の働きが宇宙を形造るものであって、宇宙の総べての物を清浄にする。実にこの働きが宇宙万物を護り育て、これを生成発展せしめるのである。

この万物を育成せんとする宇宙の愛の大使命を達成させるために、合気は地上に働くのであるが、宇宙は万物発育の胚種を宇宙にまき、これを増殖させる無限の力を持っておられる。

かくして万物の生命即ち宇宙の織りなされる万生の宿命を地上に宇宙の愛を顕わす方法を合気道と名付けたのである。



和合の姿

宇宙万生の現われは？

宇宙万生の現われの根元は魂の現われであり、愛の現われである。

その根源の最も純粋な現われは合気道である。宇宙、全人類を大きく和し、一体万物の無限の発展完成が約束されている。これを仕とげる役割は武、すなわち矛(ほこ)の争を止めさせる真の武人にこそ負わされている使命である。

真の武人の使命

真の武人、即ち武道家は宇宙より賦課されてこの有意義な大使命を果たすことによって宇宙の聖い世界を形成させることが出来る。これが和合であり、小さな人間の個体の内に大宇宙そのままの姿が表現されていとなすべき本来の道である。

神人一体の原理を

全人類を大きく和合包摂し総合渾一化して、神人一体(合気の理)を傷つけない様にするところに宇宙やる。

真の武人、即ち武道家は宇宙より賦課されてこの有意義な大使命を果たすことによって宇宙の聖い世界を形成させることが出来る。これが和合であり、小さな人間の個体の内に大宇宙そのままの姿が表現されていが、これによって人間の内に宇宙そのものが入ってくる。

すべては一つの根源から

地上の総べての物は宇宙の愛の働きであるから、全てのものが一体にまつり合わせ、和合させることが宇宙の心である。この使命は各人が果たすことに務めねばならぬ。

真に和合する宇宙の心を実現する、この合気道こそ、宇宙を和合する唯一の道である。

(昭和34年8月号)

恒例、暑中稽古

恒例の本部道場暑中稽古は7月28日から8月6日までの10日間にわたって行われた。

猛暑の中、植芝守央道主を始め、本部道場指導部師範、指導員の指導の下、連日稽古が各クラスで行われた。

今年の暑中稽古には132名が皆勤し、皆勤者には皆勤賞と植芝守央道主の直筆の手ぬぐいが配布された。



合気道学校前期修了式

合気道学校令和7年度前期修了式は、上級課程が8月22日、中級課程が8月23日、初級課程が8月25日に行われ、合気道学校長・植芝守央道主をはじめ、各課程の担当師範が列席した。

植芝学校長は「各課程で半年間学んだことをこれからもっと継続し、合気道を通して心身の鍛錬、和合の精神を社会生活に活かすことのできるよう頑張ってください」と激励の挨拶を述べた。

各課程の修了者は、上級21名、中級12名、初級15名。修了者には植芝学校長より修了証を手渡された。また、各課程の昇級、昇段審査の合格者には免状が授与された。


植芝道主を中心に

岐阜県連　講習会に108名

岐阜県合気道連盟は、7月26日、本部道場指導部より難波弘之師範を講師としてお迎えし、第16回講習会を飛騨高山ビッグアリーナ武道場で開催した。県内会員の他、愛知、静岡、富山、石川、福井、滋賀から33団体108名が参集した。

開会に当たり、岐阜県連林恵司理事長より、今年1月の日本武道館鏡開き式において、岐阜県連盟が優良武道団体として表彰いただいたことを報告し、今後も県内の合気道活動を発展させていきたいと力強く挨拶した。

講習会冒頭、難波師範より、「本日は初心に立ち返り、基本技を中心に応用的な動きまで稽古していきたいと思います」と話され、転換法、正面打ちや片手取りによる入身投げ、一教、四方投げ、両手取り天地投げなどをご指導いただいた。



難波師範の天地投げ

それぞれの技の前には要となる動きを身体に馴染ませるよう反復して行い、手を陰と陽に返すなどの解説もしていただいた。

当日は全国的に厳しい暑さだったが、水分補給の機会が何回か設けられ、集中力を維持して2時間の稽古が全うできた。

稽古後は高山駅近くのホテルに会場を移し、60名が難波師範を囲んで懇親会を催した。講習会参加団体の紹介を行い、顔見知りになった者同士の交流を深めることができた。

岐阜県連盟では、出稽古の習慣があまりない県内会員の交流と技術向上を促進するため、毎年の県連講習会で本部の師範にご指導いただき、近隣県の団体にも講習会の案内を送って横のつながりの拡大も図っている。(岐阜県連事務局　田中英生)

和歌山　地方青少年錬成大会

令和7年度和歌山県(和歌山市)地方青少年合気道錬成大会は、6月27日、28日、和歌山県立武道館で行われた。本部道場から桂田英路師範、中村仁美、セシナスアレクシ両指導員が中央講師として派遣された。

本大会には19団体の小中学生約110名、引率の大人約120名が参加した。

初日の稽古では、午前中に基本技、午後に基本技に加え応用技の稽古が行われた。桂田師範による稽古は、一つひとつ動作を丁寧に確認しながら稽古が行われ、身体の使い方の理解を深めながら指導された。

子ども達は桂田師範に直接手を取ってもらい、身体の使い方を感じながら熱心に汗を流した。引率で来られた大人の方にも稽古に入ってもらい、子ども達は力強く稽古した。稽古後、中央講師による説明演武が行われ1日目は終了した。

2日目は、基本技及び応用技の稽古が午前中行なわれ、午後からは演武会が開催された。演武会では、各道場の子ども達が元気よく、日頃の稽古の成果を十分に発揮した。演武会の最後は、桂田師範の総合演武で締めくくられた。その後閉会式となり、桂田師範より錬成証が授与され、令和7年度和歌山県(和歌山市)地方青少年合気道錬成大会は無事終了した。(本部道場指導部指導員　中村仁美)


一所懸命な子供たち

植芝盛平翁顕彰事業

「植芝盛平翁の故郷を訪ねて」主催田辺市植芝盛平翁顕彰会

●植芝守央合気道道主特別講習会
日　時　10月18日(土)16：00～17：30
会　場　田辺市立武道館(和歌山県田辺市扇ヶ浜2―10)
対　象　高校生以上の合気会会員
参加費　2，000円(1名様あたり)

●合気道少年の部講習会
日　時　10月19日(日)14：45～15：45
会　場　田辺市立武道館(和歌山県田辺市扇ヶ浜2―10)
対　象　小・中学生の合気会会員
参加費　無料

●道主を囲んでの交流会
日　時　10月18日(土)19：00～21：00
会　場　銀ちろ本店(和歌山県田辺市湊12―39)
会　費　7，000円(1名様あたり)

●植芝盛平翁を偲ぶ会(菩提寺である高山寺での法要)
日　時　10月19日(日)8：30～9：30
会　場　高山寺(和歌山県田辺市稲成町392番地)

〈お問い合わせ〉植芝盛平翁顕彰会
電話：0739―25―2531

ニューヨーク合気会創設60周年

記念サマーキャンプ


植芝道主の講習で人が溢れる

ニューヨーク合気会（NYA）創設60周年として行われた今年のサマーキャンプは植芝守央道主を迎えて行われた。

講習会は7月26日より31日までニュージャージー州のホテルで行われ、植芝道主、大澤勇人本部道場指導部師範、私（日野）、ニューヨーク合気会やアメリカ合気道連盟の指導者らが担当し、アメリカ各地、ヨーロッパやアジア各国より約70団体、５００名が集まった。

最終日に行われた植芝道主の稽古には４００名以上が参加し、およそ２００畳の会場では投げ技は半分ずつ行うなどしながら、凄まじい熱気に包まれた。植芝道主は基本技を中心に指導され、基本の体捌きと呼吸法を意識すること、抑え技においては最後までしっかりと抑えを行うことを強調された。

講習会終了後には60周年祝賀パーティーが行われ３００名以上が参加。主催者を代表してスティーブ・ピムズラーＮＹＡ道場長より植芝道主への訪米歓迎と講習会指導のお礼があり、60周年の思いと共に山田師範の思い出を語られた。

続いて植芝道主より「ニューヨーク合気会60周年おめでとうございます。この素晴らしい日に山田師範がいらっしゃらないことは大変残念ではありますが、皆様が力を合わせて60周年を迎えられたことに心からお祝い申し上げます」と挨拶があり、アメリカに合気道を普及振興された山田師範の功績を、改めて参加者に紹介した。

その後在りし日の山田師範の写真と共にＮＹＡの歩みが上映された。上映された山田師範の姿に時には歓声が上がり、時には涙する会員の姿が見られた。会場の一体感からは明日に向けて更に歩みを強くしようと決意が感じられる、とても良い祝賀会となった。

翌日はニューヨーク市に移動し、植芝道主は20年振りにＮＹＡの道場を訪問。コロナ禍後初めてとなる植芝道主の海外渡航に「懐かしい顔ぶれとたくさん会えて嬉しかった。日本だけでなく海外を含めた合気道普及におけるこれからの課題に対し、国内外一丸となって取り組んでいきたい」と今回の渡米を振り返り、８月４日に無事帰国した。（本部道場指導部師範　日野皓正）

シンガポール講習会

私（伊藤）は、６月25日から６月30日まで、誠合気道（代表バーニー・ホー氏）の招へいを受け、シンガポールで講習会指導を行った。

水曜の午前に成田を出発、夕刻にはチャンギ空港に到着、そのまま夕食会場へ直行し、バーニー先生のご家族と中華料理を堪能した。翌日の夕刻、パナソニック内の道場で、誠道場の会員を中心に40名ほどで稽古。終了後に海岸近くのフードコートでビールを飲みながら、会員たちと親交を深めた。


楽しく集合写真

金曜日はグルカ道場での講習、２年前から女性が稽古に加わり、今回も総勢80名ほどが参加。２級を取得している女性も数名おり、ほどなく黒帯が誕生する勢いだ。

土日はパナソニック内の大ホールでメインの講習会、誠道場を始め、多くの団体から参加者があり、２００名程が汗を流した。今年は誠道場創立15周年に当たり、土曜の稽古後に、記念パーティーが開かれた。グルカ警察に合気道を紹介したのもバーニー先生であり、同国合気道普及への功績はとても大きい。20周年に向けて、大いに稽古に励んでほしいと願う。（本部道場指導部師範　伊藤眞）


佐々木師範を中心に

インドネシア講習会

私（佐々木）は７月25日から28日までインドネシア共和国のジャカルタ市に滞在し、Institut Aikido Indonesia（以下ＩＡＩ）主催の講習会で、稽古と昇段審査を行った。

講習会は26と27の両日、ジャカルタ市内中心地にあるTelekomsel本社ビル内にある大講堂で開催された。講習会にはジャカルタ市内をはじめインドネシア各地に点在するＩＡＩ傘下の道場の会員達も集結、総勢約１７０名が参加した。

稽古は午前午後２コマずつ行われ、参加者達は皆終始明るい表情で楽しそうに稽古に臨んでいた。

27日の稽古の後は昇段審査も行われ、初段を19名、弐段を６名、参段を３名、そして四段を２名が受験した。受験者達は皆しっかりと準備をして審査に臨んだ様子で、緊張感と活気に満ちた審査となり、全員を無事合格とした。（本部道場指導部師範　佐々木貞樹）



大阪府連が講習会

令和７年８月３日、大阪府吹田市立武道館「洗心館」にて、第15回大阪府合気道連盟講習会・演武大会を開催いたしました。

本大会は、大阪府合気道連盟初代会長・故嶋本勝行先生のご功績を偲び、追悼の意を込めた特別な会として執り行われました。

当日は、府内の加盟22団体に加え、奈良・京都・滋賀・兵庫・和歌山・愛知・岐阜の各府県連盟からも多数のご参加をいただき、参加者総勢４００名の盛会となりました。

講習会に先立ち、木村二郎会長（大阪武育会）より追悼の言葉が述べられ、全員で黙祷を捧げました。続いて、合気道道主植芝守央先生、ならびに全日本合気道連盟相談役・尾﨑晌先生より頂戴致しました追悼文を披露させていただきました。

開会式では、須磨弘理事長が開会の辞、そして田中利明副会長よりご挨拶を頂戴した後、講習会および演武会が開催されました。

講習会は、休憩を挟んで２時間にわたって実施されました。前半の指導は須磨弘理事長が担当され、基本の体捌きや基本技を通じて「丹田」と「結び」を意識した稽古が行われました。後半の指導は木村二郎会長が担当され、須磨理事長の指導を踏襲しつつ、様々な崩し・体捌きによる応用技が展開されました。締めくくりとして交流の輪を広げる目的で各団体の女性による天地投げの演武が行われました。

演武大会では、第62回全日本合気道演武大会での指導者演武のお披露目、加盟団体ならびに他府県連盟による団体演武、加盟団体による代表者演武、さらに他府県連盟による賛助演武、そして本日演武会の締めくくりとして大阪府合気道連盟を代表し、須磨弘理事長による演武が披露されました。

（大阪府合気道連盟事務局長　太田吉彦）

西田孚（パウリスタ合気道連盟師範・サンパウロ合気道連盟会長）７月29日逝去。享年81

山名二郎（小田原合気会代表）８月６日逝去。享年93

ワールドゲームズ成都大会

８月７日から11日まで行われたワールドゲームズ２０２５成都大会に、桂田英路本部道場指導部師範、随行として野中力樹同指導員、私（深浦）が派遣された。

ワールドゲームズとは、オリンピックに採用されていない種目のアスリートが競う、国際的な競技大会であり、４年に一度開催される。その中で合気道はデモンストレーション競技として現地で演武を行った。

演武会に先立ち講習会が成都市内にあるマーシャルアーツセンターにて行われた。講習会の指導は桂田師範、フランスからパトリック・ベネジィ師範がそれぞれ１コマずつ担当された。参加者は11か国から約70名、かなり気温が高い状況の中熱心に稽古されていた。

講習会終了後、場所をザ・プラザに移し演武が行われた。ザ・プラザは昨年世界園芸博覧会が行われた場所でありそこに野外ステージを設け演武が行われた。

地元道場による演武を皮切りに、各国代表が技を披露。締めくくりには桂田師範とパトリック師範による演武が行われ、観客から大きな拍手が送られた。


桂田師範による演武

ワールドゲームズという国際的な競技大会において、競技を行わない合気道が演武という形で参加することは大変意義深く感じた。また講習会で技を通じ交流を図り、食事の場面でも和やかに各国と交流する姿は、改めて合気道の良さを感じる場面であった。（本部道場指導部部員　深浦徹也）

「維持会員」へのおさそい

日頃から格別のご理解とご厚意を賜りありがとうございます。

公益財団法人合気会は、開祖植芝盛平翁の創始した合気道の承継を支援し、合気道による心身の錬成と合気道の普及振興を図り、もって体育の発展に寄与することを目的とし、公益事業を行っています。

これからも、その目的を達成するための合気道のより一層の普及発展をはかるため「公益財団法人合気会　定款」にもとづく「維持会員」へのお誘いを致しております。

つきましては賛同頂き、ご後援、ご援助を賜ることができましたら幸甚でございます。なにとぞご高配のほどお願い申し上げます。

記

1、会員種別

（1）賛助会員　この法人の目的に賛同し、事業を援助するために維持会費として
年額１口２万円　１口以上を納める個人および法人又は団体

（2）特別会員　この法人の目的に賛同し、この法人を後援維持するために維持会費として
年額１口10万円　１口以上を納める個人および法人又は団体

2、維持会員の特典

（1）合気会で主催する演武大会等の行事にご招待を申し上げます。

（2）合気会で発行する合気道新聞、合気道探求などの出版物を贈呈いたします。

お申し込みは（公財）合気会事務局まで

各道場の昇段者

令和７年７月15日～
８月14日
（公財）合気会登録

【四段】
◆友志会友志館＝小島俊彦◆Ａ＆Ｐ合氣道田口道場＝大石裕子、山田治郎◆三郷合気道会＝森健◆合気道四日市合気会＝石原裕司◆渋谷区合氣道同好会＝生田泰宏◆順風会＝田島あゆみ◆小林道場＝草柳愛一郎、小林香穂、森美和子◆祥平塾＝A.Joseph◆菅原総合武道研究所＝E. Kozlov、I. Samoylenko◆八戸道場＝牛田幸子◆千代田区合気会＝中里功司◆天之武産合気塾＝西田惠子◆よみうりカルチャー自由が丘＝八木三香◆幸徳会＝山下利之◆竹の氣クラブ＝宮﨑靖夫◆合気道山彦会＝細井真理◆EGYPT＝M.Saied◆SWEDEN＝E.Frank、M. Lundstrom◆NEWZEALAND＝黒田祐子、李棟明、G.Stevens、J.Mcgregor◆CZECH＝L.Hejl◆THAILAND＝D.Ng、A.Teo、P.Kriangbooraphar◆BRAZIL＝M.Sato◆IRAN＝F.Shafaat、A.Shahsavarani、A.Mehralian◆U.S.A.＝J.Posnick、A.Kleinfeld、L.Carpenter、R.Allen、J.Ryan、D.Lam◆FRANCE＝E.Libes、H.Meziere、E.Julliard、T.Marouvin、C.Oulerich◆RUSSIA＝A.Dmitriev、A.Tsimbal、I.Zhovnir◆NETHERLANDS＝Y.Arulandu、M.Willemse、R.Hart、R.Snijders◆HUNGARY＝T.Uj◆MEXICO＝V.Trejo、I.Martinez、C.Chancellor、J.Reveles、A.Romero、M.Perez◆KYRGYZTAN＝V.Tsoy、D.Dairov、M.Grinevich、B.Tolkanchieva、D.Zhumaliev◆GREECE＝M.Tsimis、A.Serketzis◆AUSTRALIA＝L.Pearcy◆ITALY＝E.Pausilli◆UKRAINE＝R.Kachinskyi◆SPAIN＝A.Gonzalez、C.Herrera
【参段】
◆合気道研心会＝高栁稔◆合気道瀧田塾＝池内博◆Ｊ１合気会＝浅川久美子◆合氣道神武錬成塾＝小杉和之、佐藤光瑠、菊地成裕、高橋祐一◆宮城仙台市武道館合気道教室＝赤間美花◆合気道四日市合気会＝古市文子◆市原合気会＝浜谷和彦◆小林道場＝熊崎誠、L.Bendjedid、H.Laamiri、A.Tounsi◆祥平塾＝J.Smit、Y.Nachshon、Z.Price、S.Yassur◆城南合気会＝松本みゆき◆千代田区合気会＝井藤秀夫◆船橋合気道道友会＝廣瀬和則◆大阪武育会＝坂信芳、中川和晃◆天之武産合気塾＝中島美希◆等々力道場＝岡田有美◆成田合気道友会＝白石篤史◆幸徳会＝青木豊◆向日葵道場＝宇田川翼、宇田川望◆合気道敬道館道場＝鍛治路子◆合気道潮塾＝越智麻美◆つくば合気道会＝杉山洋◆半田合気道クラブ＝十川雄二郎、榊原祐介◆合気道興隆会＝宮本耕平◆合気道張碓道場＝油谷弘洋◆合気道山彦会＝小林征子◆合気道札幌水雲会＝寺坂美緒◆中央大学＝細谷典史、星川律◆CZECH＝M.Holub◆U.S.A.＝T.Apa、T.Thompson、M.Moutoux、N.Hayashi、C.Stanczak、J.Craig、N.North、Y.Nomura、J.Soares、D.Karres、M.Bolton、J.Martell◆FRANCE＝C.Gicquel、T.Marouvin、S.Tragha、C.Oulerich◆MEXICO＝D.Garcia、E.Sanchez、M.Perez、M.Leal、M.Barreto◆中国＝杨业欣◆RUSSIA＝A.Sizova、K.Shchinov、I.Lukin◆NEWZEALAND＝J.Graham、山口健司、S.Collins、J.Glyde、D.Crosby、リンダマン香織◆MALAYSIA＝C.Tan◆MONTENEGRO＝S.Kankaras◆POLAND＝P.Herczynski、R.Stolarz、M.Zieba、M.Galecki、M.Kaminska、U.Gryniewicz、A.Kalbarczyk、B.Malarski◆U.K.＝I.Llewelyn◆LUXEMBOURG＝N.Paiva◆HUNGARY＝I.Borbely◆SINGAPORE＝S.Limbu◆BULGARIA＝A.Brenzel、T.Nenov、K.Prangov◆KYRGYZTAN＝M.Urusaliev、M.Kotov◆GREECE＝S.Daraxis◆RUSSIA＝V.Zuev、I.Kokoyanina、S.Gonoshilina◆AUSTRALIA＝B.Carter◆GERMANY＝水上琴野、E.Bauriedl◆ARGENTINA＝L.Torre◆ITALY＝V.Macagnone、A.Marec、S.Cascio、M.Esposito、C.Marocco、T.Iasiello、S.Iovine、E.Bosco、A.Franzolini、A.Giannelli、M.Cardoni◆SPAIN＝R.Mendez◆UKRAINE＝B.Khotynets
【弐段】
◆合気道研心会＝市川徳宏◆合気道滝川道場＝三浦誠◆合気道瀧田塾＝会田惣◆Ｊ１合気会＝石井闘志也、曽根周平、柴崎りの◆愛媛合気道塾＝青山和加◆合氣道八和会＝藤井恒三◆高知県庁合気道部＝大中卓蔵◆山口合気会柳井道場＝井上慎司◆市原合気会＝リベラ・ベルソン・フェリペ・ホルヘ◆合気道鹿児島道場＝野口真利亜◆秋田能代合気会＝岸部有美子◆小林道場＝吉原貴広、樋口晴菜◆祥平塾＝賀来伸一、長本聡子、吉田有紀、M.Shalom、M.Andreev◆菅原総合武道研究所＝A.Kosinov、V.Savin、A.Rusin、N.Snegireva、P.Bertling◆八戸道場＝石澤佑太◆合気道合心館＝L.Costa、M.Poli◆杉並合気会＝D.Winters◆Ａ＆Ｐ石垣道場＝宮本薫◆祖師谷合気会＝富永章一郎◆大阪合気会＝白井悠吾、桶谷智、桶谷珠河◆大阪武育会＝寺内洋平、I.Oliveira、H.Botas◆浜風合気会＝川谷一歩、天笠雄太◆調布合気道会＝溝田敏江◆天之武産合気塾＝田中智子◆等々力道場＝藤本耕太、平野一之◆堀越道場＝小川勉◆今治合気道教室＝村上和也◆岩見沢合気道会＝杉山力◆幸徳会＝松尾康弘◆美陵会＝浅田宗孝◆宮崎合気道会＝清武久勝◆つくば合気道会＝明石康一、鶴田忍◆半田合気道クラブ＝榊原大輔◆合気道桃林道場＝井上千裕◆合気道張碓道場＝千葉行、笠倉信暁、伊知地義徳、宮腰真理◆合気道育成会豊田道場＝倉橋朋華◆久が原合気道倶楽部＝津森陽子◆合気道山彦会＝坂井寿々子◆合心館谷本会＝源健宏◆専修大学松戸高等学校＝小森咲季、萱原埜乃、小倉日向子、福本莉奈◆明徳義塾高等学校合気道部＝福田民枝◆関西大学体育会合気道部＝肥塚武志◆滋賀医科大学合気道部＝山口瑠心、江南智香◆名古屋大学＝水谷裕介、島田悠杜◆酪農学園大学＝坂間紫、柳本幸輝◆防衛大学校＝仲野裕貴◆SWEDEN＝I.Alge、D.Kangasniemi◆BRAZIL＝G.Sfreddo、C.Veiga、A.CardozoJr.◆U.S.A.＝T.Grant、R.Brose、S.Joffe、S.Patstone、N.Meier、G.Carlini、A.Bebervanzo、H.Andersen、V.Yankov、S.Salinas、S.Fitzpatrick、A.Schneider、S.Antoci、C.Felice、J.Hardeman、D.Cardona、C.Stevens、A.Demic、A.Pushnin、J.Neumann、D.Johnstone、L.Pic、A.Decarlo、L.Vreede、K.Easter◆FRANCE＝K.Nouacer、A.Kovin、T.Marouvin、S.Tragha、J.Basso、C.Oulerich◆MEXICO＝R.Viejo、M.Jimenez、O.Mendez、J.Castelan、B.Rosete◆中国＝黄陈匡、馮玉清、黄然生、李鼎新◆RUSSIA＝V.Bezusova、E.Kanafin、G.Petrov、I.Golovin、A.Ryazanov、N.Ahmetov、V.Vasilevskiy、A.Pikalev、D.Ianov、I.Mischenko◆NEWZEALAND＝J.Prichard、古畑優、J.Lawes、R.Wells、M.Hobbs、N.Smith◆MALAYSIA＝O.Kam◆MONTENEGRO＝R.Marojevic、J.Karisik◆SPAIN＝J.Requena、M.Malavasi、C.Caracciolo、N.Perez、J.Huerta、J.Torrado、M.Flor、H.Scida、J.Murillo、P.Mrvaljevich、J.Mostini、R.Cases、R.Grau、J.Viera、M.Esquius、J.Castillo、T.Rivas、D.Gonzalez、J.Plana◆UZBEKISTAN＝R.Gismiatov、A.Belousov◆CZECH＝M.Pospisil、M.Svoboda、L.Kails、V.Popelak、H.Smidova、J.Florea、M.Rondik、R.Madzia◆LUXEMBOURG＝R.Cloos◆HUNGARY＝S.Geza◆SINGAPORE＝L.Khoraja、R.Rai、K.Sunuwar、蔡耀緯、王邦強◆POLAND＝W.Deren、V.Unver、M.Zukowski、A.Janczuk、J.Pedzich、C.Pospieszynski、G.Puchalski◆NETHERLANDS＝V.Ryzhkin、J.Duuren、C.Klein、K.Randen、D.Vaart◆BULGARIA＝M.Butler、Y.Garnevski、A.Rodriguez◆INDIA＝A.Suvarna◆KYRGYZTAN＝V.Vasilev、A.Dolotov、A.Kumarbekova◆GREECE＝L.Karabataki、T.Chatzopoulos◆AUSTRALIA＝O.Brandariz、T.Williams◆GERMANY＝F.Rauscher、N.Kliche◆ARGENTINA＝F.Salinas◆ITALY＝G.Crivelli、A.Bonfanti、G.Ferroni、R.Stefano、G.Giancani、A.Pindar、R.Rulli、S.Saini、C.Lampis、A.Galli、D.Caregnato、P.Manna、G.Luci、D.Antonacci、L.Caciolla、A.Denti、A.Pedalino、F.Piacitelli、F.Barbieri、F.Bertone、M.Sales◆INDONESIA＝A.Setiawan、A.Hadilae、A.Setiawan、H.Muliady、M.Sim、ロエル・カラド、J.Lee◆UKRAINE＝O.Melnychuk、K.Markin、L.Pylypenko、D.Rudenko◆U.K.＝J.Rees
【初段】
◆本部道場＝野呂一郎、堀田慎一◆合気道研心会＝瀧澤佑月、旭貴子◆青葉台カルチャープラザ＝綿井翔子◆Ａ＆Ｐ合氣道大関道場＝大関英斗、中島悠誠、高本結衣、西田直史、室橋真◆合気道東湖塾＝関根大索、小林颯◆山口合気会萩道場＝田中優輝◆愛媛合気道塾＝松田隆志◆豊川合気会合気道志道会＝波田野葵◆合氣道神武錬成塾＝千葉充、小守宰元◆錦糸町合気道倶楽部＝伊藤優樹◆群馬合気会＝真下響、真下綾音◆広島合気会＝湯谷迫伸弥◆港区合気会＝高崎佳代◆合気道宇宙の会＝野中ケンシロー◆合氣道八和会＝山田健太郎◆合気道佐久道場＝月岡宏人◆ビタース合気道クラブ＝越猛郎◆合気道四日市合気会＝渡邉彰衡◆合気道自在館＝黒岩ほのか、川中一平、門脇美桜乃◆秋田合気修練道場＝三浦卓矢◆秋田能代合気会＝信太美舞◆順風会＝渡邊和義、王科、小沢祐也◆小林道場＝田中泰一、高橋一輝、馮建基、梁賜嘉、馮建業、K.Bahroune、E.Zlitni、N.Ayed、S.Yermani、S.Brahim、B.Hannachi、M.Tanoubi、M.Bhar、N.Larbi、N.Majdoub、A.Chatti、F.Lakhal、A.Chtioui、A.Balghouthi、A.Sabbagh、M.Hassine、M.Moussa、A.Guezguez、A.Achour◆合気道合心館＝D.Mazza、A.Tognati、A.Polato◆祥平塾＝神谷健太朗、B.Sela、R.Panker、G.Ettinger◆城南合気会＝福島秀一◆菅原総合武道研究所＝G.Pavlov、E.Tokhtobin、A.Yakshin、M.Prudkov、A.Oberemko、A.Lubenets、A.Koptev、I.Zaifert、A.Zhimaev、A.Ukleina、P.Gunther◆Ａ＆Ｐ石垣道場＝村澤碧叶、関勝芳◆船橋合気道道友会＝本田結花◆祖師谷合気会＝安佛尚志◆相模原武道学園＝渡辺高広◆大阪武育会＝平松依里、山下浩正、S.Martins、R.Goncalves◆佐世保合気会＝西尾公成◆天之武産合気塾＝堀内大照、西尾佳晃、八木雄太、中溝桐那、福留陽希、坂出綱、白井庵理、東昌一郎、中井智絢、眞下唱子、田中了、藤井治◆田辺道場＝森口園乃子、昇幸汰◆よみうりカルチャー自由が丘＝吉田均、根岸賢司◆楠見西合気道クラブ＝深野晴日◆富山合気会＝山中康次、長谷川純子◆千歳合気会＝今野徹也◆城北支部＝笠井創太◆成田合気道友会＝平山貴之◆合気道清水塾＝梅﨑早、城陽菜乃、辛島ほの香◆幸徳会＝高城和彦◆美陵会＝分才惠仁◆道学館＝嶋信一朗◆宮城真澄会＝藤田千枝子、菊池智子◆向日葵道場＝中野勇琉、梅林果穂◆宮崎合気道会＝後藤吉則◆つくば合気道会＝大藤久遠、森一也、鶴田美優、端利一、田中明水◆合気道和達の会鳴尾道場＝髙橋成行◆合気研鑽会＝髙橋敦◆合気道張碓道場＝髙﨑夢香、石黒真由美◆合氣自然塾＝森田蓮◆合氣道木部道場＝直井孝行、湯本明◆上毛合気会＝金井晃一郎◆合気道藤戸台＝上田倖暖◆合心館谷本会＝片寄真樹子◆かながわ合気道会＝傳俊德◆大阪府立寝屋川高等学校＝林優雅、岩本実紗、髙松椿、上田健人、鈴木深智、山路花菜、川中千明、犬飼悠◆大阪府立日根野高等学校＝松田清太郎、大國映幸、岡碧生◆専修大学松戸高等学校＝石山沙夜、早川詩乃、弓田絢音、吉元莉央、鈴木美貴子、山内陸生、宮脇幸太、久我優太、河上祐希、伊川真央、三井寧音◆明徳義塾高等学校合気道部＝ブイゴック・ザーハン、周天楽◆土浦日本大学高等学校＝佐藤直弥◆山口大学＝主田航大◆愛媛大学医学部＝水谷天河◆お茶の水女子大学＝梶田翠れん◆愛媛大学＝後藤朴然、竹林環、松岡希明◆関西大学体育会合気道部＝松本美有◆京都大学体育会合気道部＝德弘夏凜◆九州大学＝西村賢信◆群馬大学＝寺嶋真衣◆香川大学＝井上莉那、木村舞衣◆滋賀医科大学合気道部＝川﨑凛大、岡﨑樹◆松山大学＝深瀬夏美、長原正悟、倉田有加里◆大阪教育大学＝木室早央李◆中央大学＝深井友紀菜、原田栞里、番匠将貴◆奈良教育大学体育会合気道部＝熊谷結祈◆日本大学工学部体育会合気道部＝須永翔太◆名古屋大学＝石飛彪、遠藤后夏、八木大鷹、近藤陽菜、櫻井佑太、高橋沙矢香◆名城大学＝星野路明壮、中山真太朗、樋口隼熙、平野遥子、藤森佳月◆立命館大学体育会合気道部＝檜山さくら、黒岩理佐、野間涼花、稲垣由希奈◆鹿児島大学医学部歯学部合気道部＝東遼志、松迫真陽、得永美潤、片野田和奏、松岡夏実◆自治医科大学＝明石怜己、須藤真由、増あきら、山中笑里◆神戸大学合氣道会＝山中万鈴◆神奈川大学＝坂場千夏◆防衛大学校＝泉和輝、石倉怜旺、佐藤栞太、今野開晴、保母和茶、老沼一獅、菊池智篤、今井田真央、飯塚愛梨、笠原万稔、西田達彦、塩津大和、宮林大樹◆EGYPT＝W.Sabra、A.Abdalla◆CZECH＝M.Havlickova、P.Nemcova、L.Fibiger、O.Tamas、L.Hodousek、V.Hodousek、B.Sluka、M.Schmid、P.Drab、E.Bayram、D.Seehof◆THAILAND＝T.Kittijarurak、R.Pitayapat、R.Apiratikul◆UKRAINE＝H.Kryzhanivskyi、V.Kondratovich、V.Horbenko、O.Malyshko、M.Rudenko◆U.S.A.＝S.Bourdaghs、J.Kemppainen、E.Sirota、B.Riley、J.Sanchez、S.Bunch、Y.Cass、A.Zijlstra、I.Goossens、R.Gordon、B.Greve、B.Johnson、A.Kirk、A.Vombach、W.Walker、B.Fredberg、J.Lornell、P.Magarelli、B.Pratt、V.Sporre、D.Stoddard、M.Dunstone、B.Hitchins、T.Ta、J.Morrison、P.Hackett、D.Borthwick、C.Jagtap、A.Marsh、E.Andrews、G.Dotan、J.Gossard、P.Lopes、F.Recchia、A.Pietrantuono、R.Serra、R.Ammann、M.Bell、M.Chase、K.Lund、Z.Majidpour、A.Monty、永渕和子、L.Sexton、M.Vuong、D.Demurjian、G.Lo◆IRAN＝A.Balalaei、M.Vaziri、M.Joudravifard、M.Javidruzi、A.Mehrani、S.Khadami、H.Noradi◆SWEDEN＝K.Nording、K.Moden◆FRANCE＝C.Schoerlin、M.Mortady◆NETHERLANDS＝G.Birch、B.Winkelman、M.Bakkali、M.Bosco、M.Liempt、C.Wijs、J.Buijs、R.Nederlof、D.Leeuwen、G.Tent◆MEXICO＝E.Heredia、J.Moreno、A.Martinez、A.Gordillo、F.Davila、M.Givaudan、A.Sizzo◆SWITZERLAND＝F.Curinga、F.Rieubon、L.Bastian◆中国＝陳升光、楊家棋、曹宇翔、狄睿、梁谰◆RUSSIA＝S.Britvich、P.Martianov、R.Amirov、N.Antonov、O.Baryshevskiy、T.Blinov、V.Denisov、R.Idrisov、A.Khachatrian、A.Komzol、U.Litovchenko、I.Matveenko、A.Mokshanova、R.Monakhov、R.Nevler、A.Ovchinnikova、I.Pronin、I.Rublev、A.Sharov、A.Shkirdov、K.Sibaev、K.Simendeev、E.Smelkov、N.Solovyeva、V.Teplov、E.Zamislov、Y.Sintsov、T.Mischenkova、P.Finogeev、D.Kuzmin◆NEWZEALAND＝M.Langdon、G.Davis、C.Mudiyanselage、A.Skelton、C.Janman◆MALAYSIA＝D.Tan、Y.Tan、W.Fong◆MONTENEGRO＝M.Zivkovic◆BELGIUM＝S.Turbide◆SPAIN＝J.Garcia、M.Paredes、M.Marrero、R.Carmona、F.Staude、M.Bock、D.Lopez、M.Orara、J.Bou、J.Dolz、J.Sanchis、G.Mogollon、J.Barbera、C.Masia、A.Mendieta、A.Pallero、C.Janez、I.Julia、J.Lozano、M.Tubau、N.Insua、O.Joanpere◆SERBIA＝M.Campbell、M.Moorosi、J.Kostic、B.Nojsic、J.Kerkez◆UZBEKISTAN＝I.Leontev◆LUXEMBOURG＝J.Nickels◆POLAND＝W.Stypula、A.Krupinska、E.Grajewska、G.Jamroz、J.Swies、M.Bak、O.Krawczyk、P.Malasinski、J.Butkiewicz、M.Walker、M.Pawlowska、M.Sobiech、M.Zaborowski、M.Pylkowski、B.Bartoszewicz、A.Tylenda、J.Francke、A.Debowski、M.Kapusta◆HUNGARY＝D.Katona◆SINGAPORE＝S.Raveendran、Y.Cai、L.Tan、J.Lama、Y.Kam◆BULGARIA＝P.Mitrovic、M.Rasic、L.Rakic、K.Arila、N.Marinov◆INDIA＝A.Kamat、A.Suvarna、M.Naik、H.Kupate、K.Basak◆KYRGYZTAN＝N.Tashtemirova、E.Gaparova、A.Korlanov、M.Azhibekov、A.Yunusova、A.Tilekeev、R.Klezov、B.Abdyrazakov、E.Belei◆GREECE＝G.Daraxi、S.Kardakari、A.Tsatsalis◆AUSTRALIA＝F.Rees◆ARGENTINA＝S.Petrino、F.Luna、L.Macedo◆GERMANY＝P.Hendriks、U.Paritschke、S.Belting◆ITALY＝F.Laudisio、P.Ropele、M.Colucci、R.Morganti、A.Bertero、C.Plattania、G.Tunno、R.Fassoni、N.Gaspari、A.Militare、G.Roncato、S.Sergi、R.Zilli、I.Esofaco、C.Angelini、S.Scagnetti、G.Amendola、R.Lauri、H.Olivier、R.Santoro、C.Cantavenera◆INDONESIA＝C.Komarudin、H.Christiawan、B.Hidayatulail、J.Lee、A.Scheithauer◆DENMARK＝R.Leth◆U.K.＝S.Canham